オプトアウトとは

通常の臨床研究はひとり一人に文書あるいは口頭で説明を行い、同意を得て（インフォームドコンセント）行われます。これをオプトインと言います。
これに対し、患者さんの侵襲や介入もなく診療情報のみを用いた研究等については、上記のように一人ひとりに説明及び同意を得る必要はありませんが、その使用目的や内容の説明を公開し、患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされています。このような方法をオプトアウトと言います。

この度、特定非営利活動法人　日本乳がん検診精度管理機構より、全国の医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師を対象とした講習会・試験の教材として当院で撮影したマンモグラフィ画像情報の提供依頼がありました。このような目的で使用する場合はオプトアウトで可能であることは確認済みであるとのことです。